

北海道立旭川美術館

「第1展示室・ロビー」の照明の省エネルギー化(LED化)

北海道立旭川美術館では、平成27年度「新エネルギー導入推進事業」を活用し第1展示室・ロビーの照明をLED化する等の改修を行ないました。採用したLEDの特長や省エネ効果を説明します。

美術館LEDの特長

1. LEDは作品のひび割れの要因となる熱線(赤外線)及び褪色・変質の要因となる紫外線の照射量が少ないので作品の劣化等の保護・防止に効果的です。
2. 自然な色の再現が可能な演色評価の高いLED(Ra95)を採用しています。
*一般的なLEDはRa80~88位です。
3. 光の輪郭をやわらかくするレンズの採用をしています。
4. 調光を5~100%可能なLEDを採用しています。

LED化による省エネ効果 LED化による省エネ効果は以下のとおりです。

〈第1展示室〉

既設照明		LED	省エネ率	台数
ミニハロゲン	90W	16 W	82%	150
直管×3灯	118W	95 W	20%	146
直管×3灯	118W	99 W	16%	66
直管×1灯	55W	21.5W	61%	90

〈ロビー〉

既設照明		LED	省エネ率	台数
電球 13W×3	45W	35W	22%	42

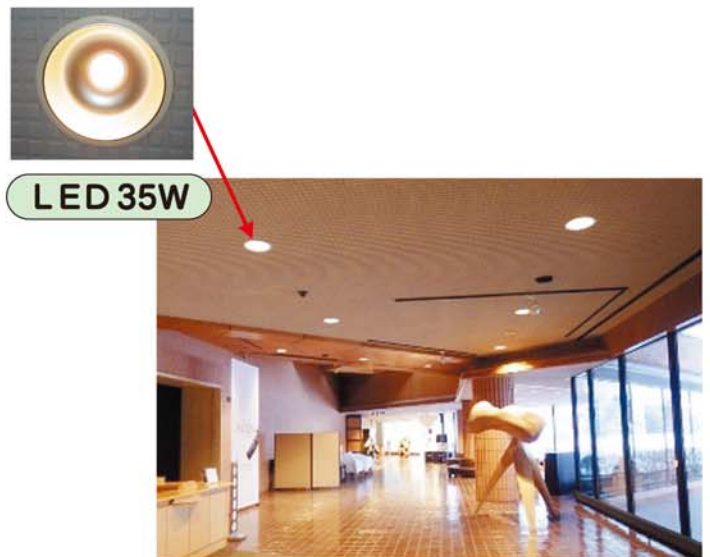
消費電力削減効果

既設照明年間電力消費量 (kwh)	LED年間電力消費量 (kwh)	年間削減電力量 (kwh)	省エネ率
99,058	57,240	41,818	42.2%

第1展示室



ロビー



電力監視システム

右に表示しているモニターは館全体の電力及び館内各室の電灯電力を表示しているものです。常時電力を監視することにより省エネと節電効果を向上させています。

